

**Chugai**

サステナビリティレポート  
2025

愛知県名古屋市中区千代田5-21-11 中外ビル  
<https://chugai-jp.com/>

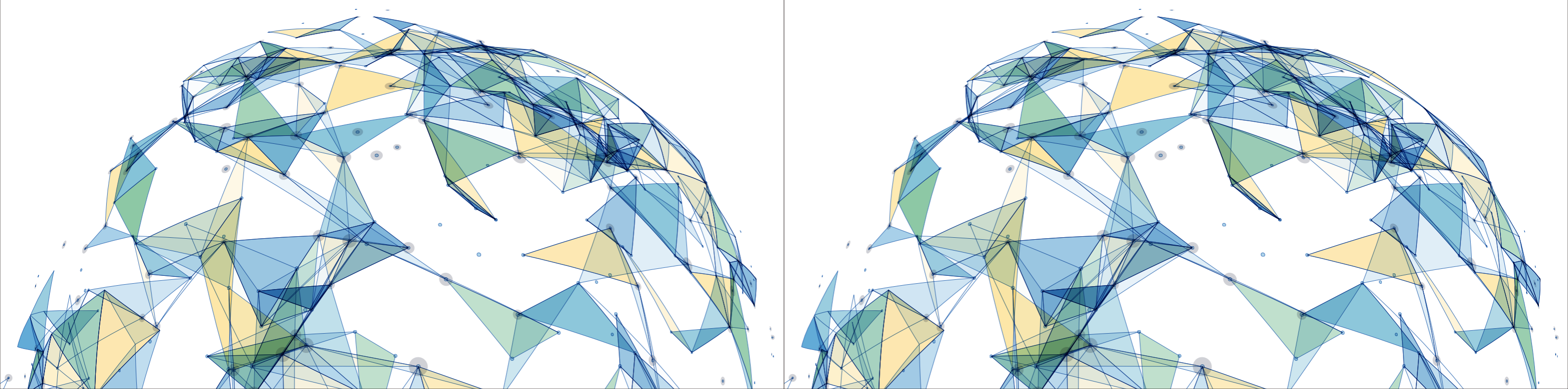


# SUSTAINABILITY REPORT

株式会社中外 サステナビリティレポート

---

## 2025



地域の一人ひとりに貢献していきます。

サステナビリティへの意識を高め、

社員一人ひとりの



代表取締役社長  
三輪 義勝

グローバル化の進む今、人権問題やリスク管理における企業の社会的責任は、中小企業も決して無視できない課題となっています。当社でも、そうした時代の流れを受け、サステナビリティの観点から事業体制の構築や情報発信をする必要があると考え、本年度より「サステナビリティレポート」を発行することといたしました。

従来のCSRレポートからの変化としては、「CSR方針」や「サプライヤー様向けガイドライン」に人権の項目を追加しています。これまででも人優位の事業を行ってまいりましたが、改めて差別やハラスメントの撤廃を明記するとともに、リスク管理への対応などを定め、国際社会の中での信頼・信用を高めていきたいと考えています。

2025年度の具体的な取り組みとしましては、環境面

では製造過程で発生するフェンダーライナーの端材の再利用化をスタートしました。2年ほど前から準備をはじめていましたがようやく設備が整い、目標とするゼロ・ウェイストに一步近づくことができたと思っています。また、当社が拠点を置く2つの自治体に、企業版ふるさと納税を活用した支援を行いました。各地で事業活動を行う当社にとって地域との関わりは欠かせません。今後もさまざまな形で貢献していきたいと考えています。他にも、CO<sub>2</sub>フリー電気導入の拡大やハラスメント研修の実施など、各部署でサステナビリティな取り組みを進めています。こうした活動を社員が共有することで、地域の一員としての自覚と覚悟を持ち、今後も自分たちに何ができるかを追求していきたいと思っています。

## 中外グループサステナビリティ方針

- 私たち(株式会社中外およびそのグループ)は、「経営理念」に基づき、各国・地域での事業活動を通じて、社会の持続可能な発展に貢献します。
- 私たちは、法令ならびにそれらの精神を遵守し、誠実な事業活動を行います。
- 私たちは、持続的な発展のために、以下のとおり全てのステークホルダーの皆様を重視した経営を行い、オープンで公正なコミュニケーションを通じて、ステークホルダーの皆様に信頼されるよう努めます。
- 私たちは、サプライヤー様がこの方針の趣旨を支持し、それに基づいて行動頂くことを期待します。

### お客様

- 私たちは、「お客様第一」という経営理念に基づき、お客様の様々なニーズに応える安全・高品質な製品・サービスを開発・提供します。
- 私たちは、知的財産を適正に取り扱うとともに、お客様をはじめ事業活動に関わる全ての人々の個人情報保護に努めます。

### 社員

- 私たちは、経営トップの率先垂範のもと、コンプライアンスを徹底し、倫理的な行動を促す企業文化を育て、それを実践していきます。
- 私たちは、「社員の幸福の実現」のため社員を大切に、個々人の能力開発やキャリア形成など人材育成に努めます。
- 私たちは、あらゆる雇用の場面において、公正かつ均等な雇用機会を提供するとともに、社員に対する差別を行いません。
- 私たちは、社員の人権を尊重し、いかなる形であれ強制労働・児童労働は行いません。
- 私たちは、社員の代表、若しくは社員との誠実な対話と協議を通じ、「相互信頼・相互責任」の価値観を構築し、共に分かち合います。そして、従業員が自由に結社する権利あるいは結社しない権利を、事業活動を行う国の法令に基づいて認めます。
- 私たちは、社員の職務上の安全・健康の確保を最優先とし、事故・災害の未然防止に努めます。

### 取引先様

- 私たちは、取引先様を尊重し、取引を通じて信頼関係を築き上げ、共存共栄を目指します。
- 私たちは、サプライヤー様の決定にあたっては、公平・公正に門戸を開き、品質・価格・納期・技術・環境など総合的に判断します。
- 私たちは、各国・地域の競争法を遵守し、公正かつ自由な取引に努めます。

### 株主様

- 私たちは、株主様の利益のために、長期安定的な成長を通じ企業価値の向上を目指します。
- 私たちは、株主様をはじめステークホルダーの皆様に対し、経営・財務・環境保全などの情報を、適宜・適切に開示します。

### 地域社会・グローバル社会

#### 〈環境〉

- 私たちは、あらゆる事業活動を通じ環境保全に努め、環境と経済を両立する製品・サービスを開発・提供するとともに、地球温暖化防止、生物多様性の保全等、環境との調和ある成長を目指します。(詳細は、株式会社中外 環境方針を参照)
- 私たちは、気候変動の影響による水害の頻発化、激甚化のリスクを把握し減災対策に取り組めます。

#### 〈社会〉

- 私たちは、各国の文化・慣習・歴史および法令を尊重し、地域社会から信頼される経営を行います。
- 私たちは、政府や取引先による贈収賄を許さず、政治・行政および取引先様と誠実かつ公正な関係づくりに努めます。

#### 〈人権の尊重〉

- 私たちは、「国連ビジネスと人権に関する指導原則」に基づき、事業活動に関わる全ての人々の人権を尊重します。
- 私たちは、紛争・犯罪や人権問題を引き起こす原因となりうる鉱物(スズ、タンタル、タングステン、金)の使用回避に向けた施策を行います。

#### 〈社会貢献〉

- 私たちは、事業活動を行うあらゆる地域において、豊かな地域社会とその発展に向け、積極的に社会貢献活動を行います。

# 環境

## Enviroment

環境活動として環境方針に従い、ライフサイクルの視点から自動車部品等の設計、生産活動、および営業活動において、市場で使用される製品の環境側面や廃棄時の環境を配慮した活動を通し、地球環境保護に努め、当社で働く全ての人に適用します。

### 環境方針

当社は、地球規模での温暖化現象、自然界での生態系の破壊が叫ばれている中で、よりよい地球環境を目指して環境保護に努め持続可能な社会の実現に貢献します。

従業員一人ひとりが、自覚と責任を持ち、地域社会との環境調和をはかり、環境保全の為の活動を推進します。

以上の方針の基、サステナブルな社会の実現に貢献します。

### 環境行動指針

当社は、自動車部品等の開発・製造販売および化成品、電気・電子部品等の販売事業を進めてまいりました。その中で環境との調和をはかり環境保全に努めて参りましたが、更に地球規模での温暖化現象、自然界での生態系の破壊が叫ばれている中で、よりよい地球環境を目指して環境保護に努め持続可能な社会の実現に貢献します。

- ◆ 1 環境に関する法律・規制・協定等を順守するとともに、自主管理基準の設定・維持に努めます。
- ◆ 2 環境に配慮した商品・製品の開発・設計・製造・販売を推進し汚染の予防に努め、排出物や廃棄物の発生を極力抑えエネルギー消費の少ない職場づくりを目指します。
- ◆ 3 環境保全のため環境目標を設定し、日常業務の中で全員で継続的な改善・維持活動を推進します。
- ◆ 4 従業員一人ひとりが自覚と責任を持ち、環境意識向上させるため教育と訓練を計画的に実施します。
- ◆ 5 地域社会との環境調和をはかり、環境保護に努めます。

## 環境に対する取り組み

### ISO14001 認証

2001年5月に三好工場と刈谷支店でISO14001認証を取得して以来、CSR・ISO委員会(現・サステナビリティ委員会)を設置し、委員会を中心に全社で環境改善活動に取り組んでいます。

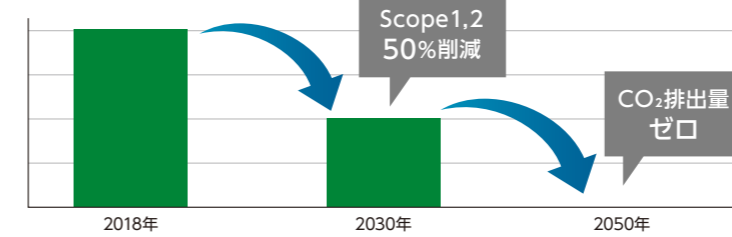


### カーボンニュートラルへの取り組み

#### CO<sub>2</sub>フリー電気の導入

当社は、「気候変動への対応」を掲げ、温室効果ガスの排出量増加に起因する地球温暖化がもたらす気候変動に積極的に対応していきます。

〈CO<sub>2</sub>排出量削減目標〉

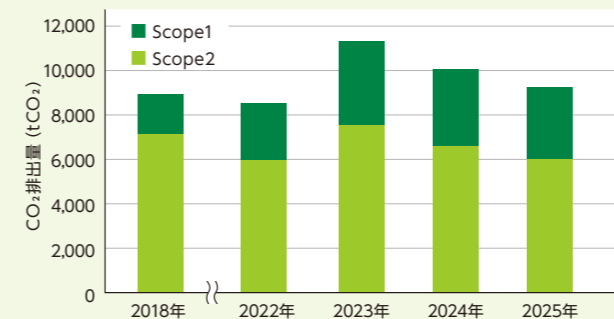


- 2025年6月より、三好工場・春日井工場・仙台工場で使用する電気の15%、福岡工場で使用する電気の100%をCO<sub>2</sub>フリー電気を購入

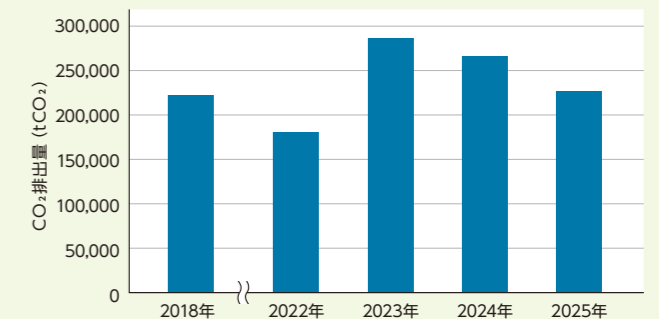
### CO<sub>2</sub>排出量

生産する製品品種の割合の変動によりCO<sub>2</sub>排出量の増減はありましたが、トータルとしてはCO<sub>2</sub>フリー電気の購入量の増加などで、CO<sub>2</sub>排出量は減少しました。

〈Scope1&2(グループ全体) CO<sub>2</sub>排出量推移〉



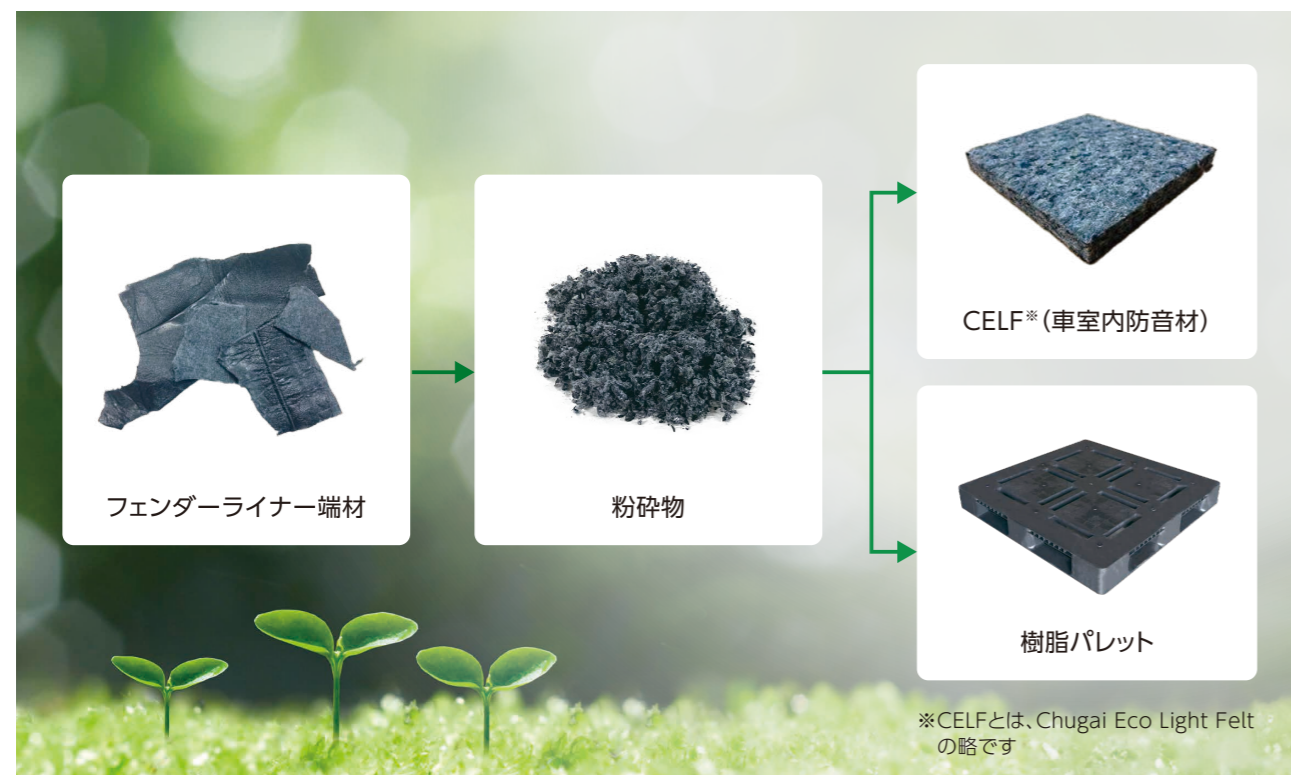
〈Scope3(中外単独) CO<sub>2</sub>排出量推移〉



## リサイクルの取り組み

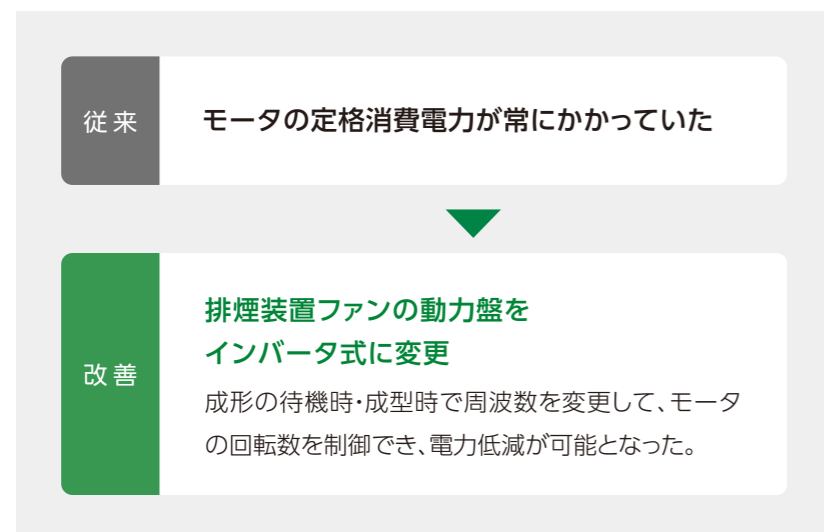
### フェンダーライナー端材リサイクル活用

フェンダーライナー端材を専用リサイクル設備で粉碎し、防音材や樹脂パレットと混ぜ合わせて再利用しています。



## 省エネに関する取り組み

### 自社工場排煙装置のインバータ制御化



インバータ式動力盤(新)

# 社会

## Social

### ステークホルダー、サプライヤーへの取り組み

#### 中外サプライヤー様サステナビリティガイドライン

##### (1) コンプライアンス

- 法令の遵守
  - 各国・地域の法令およびその精神を遵守する。コンプライアンス徹底のための、全社的な方針や体制、行動指針・通報制度・教育等の仕組みを整備し、実施している。
- 競争法の遵守
  - 各国・地域の競争法(日本では独禁法、下請法等)を遵守し、私的独占、不当な取引制限(カルテル、入札談合等)、不正な取引方法、優越的地位の濫用等の行為を行わない。
- 腐敗防止
  - 政治献金・寄付等は各国・地域の法令に基づき実施し、政治・行政と透明かつ公正な関係づくりに努めている。
  - 不当な利益・優遇措置の取得・維持を目的に、ビジネスパートナーに対して、接待・贈答・金銭の授受・供与は行わない。
- 反社会勢力の排除
  - 社会の秩序や安全に脅威を与える反社会勢力や団体とは一切関係を持たない。
- 機密情報の管理・保護
  - お客様・第三者・自社社員の個人情報、およびお客様・第三者・自社の機密情報は、正当な方法で入手し、厳重に管理し、適正な範囲で利用・保護している。
- 輸出取引管理
  - 各国・地域の法令等で規制される技術・物品等の輸出に関して、適切な輸出手続・管理を行っている。
- 知的財産の保護
  - 自社が保有あるいは自社に帰属する知的財産権を保護している。
  - 第三者の知的財産の不正入手・使用、権利侵害を行わない。

##### ● 責任ある原材料調達

- 紛争地域及び高リスク地域において、武装集団に対する支援、児童労働などの人権侵害などに関わる恐れのある鉱物(スズ、タンタル、タングステン、金)の使用による地域社会への影響を考慮した調達活動を行うこととし、懸念のある場合には、使用回避に向けた施策を行う。

##### ● 通報者の保護

- 当社は、内部通報に関する機密性ならびに通報者の匿名性を保護し、通報者に対する報復を排除します。

##### (2) 人権・労働

##### ● 人権に対する基本姿勢

- 当社グループは、国連「ビジネスと人権に関する指導原則」に基づき、事業活動を行う各国・地域の国内法及び規則を遵守すべく「人権方針」を定めています。取引先をはじめとするすべてのビジネスパートナーにおかれましても本方針の理解、支持していただくことを期待する。

##### ● 差別撤廃

- あらゆる雇用の場面(\*)において、人種・民族や出身国籍・宗教・性別等を理由とした差別を行わない。
- \*応募、採用、昇進、賃金、解雇、退職、業務付与、懲罰など

##### ● 人権尊重

- 人種・民族や出身国籍・宗教・性別等を理由とした、職場におけるあらゆる形態のハラスメントを許さない。

##### ● 児童労働の禁止

- 各国・地域の法令による就労可能年齢に達しない児童の労働は認めない。
- 若年労働者を危険有害業務に就労させない。

##### ● 強制労働の禁止

- 全ての労働は自発的であること、および社員が自由に離職できることを確実に保証し、強制労働は行わない。

- 賃金
  - 最低賃金、超過勤務、賃金控除、出来高賃金、その他給付等に関する各国・地域の法令を遵守している。

- 労働時間
  - 従業員の労働時間(超過勤務を含む)の決定、および休日・年次有給休暇の付与その他について、各国・地域の法令を遵守している。

- 従業員との対話・協議
  - 従業員の代表、若しくは社員と、誠実に対話・協議している。

- 結社の自由
  - 従業員が自由に結社する権利あるいは結社しない権利を、事業活動を行う国の該当法令に基づいて認めるとともに、従業員が経営層へ、報復、脅迫や嫌がらせを恐れずに、オープンかつ直接コミュニケーションできる権利を保障する。

- 安全・健康な労働環境
  - 従業員の職務上の安全・健康の確保を最優先とし、事故・災害の未然防止に努めている。

- 人材育成
  - 人材育成を通じて、社員のキャリア形成と能力開発を支援している。

### (3) 環境

- 環境マネジメント
  - 幅広い環境活動を推進するため、各国・地域の法令を遵守するとともに、全社的な管理の仕組みを構築して、継続的に運用・改善している。

- 気候変動への対応
  - 脱炭素経営を推進し、事業活動全般における温室効果ガスの排出量を把握し、削減するとともにエネルギーの有効活用に取り組んでいる。

- 大気・水・土壌等の環境汚染防止
  - 大気、水、土壌等の汚染防止に関する各国・地域の法令を遵守するとともに、継続的な監視と汚染物質の削減を行い、環境汚染を防止している。

- 省資源・廃棄物削減
  - 廃棄物の適正処理・リサイクル等に関する各国・地域の法令を遵守するとともに、資源の有効活用を通じて廃棄物最終処分量の削減に取り組んでいる。
  - 再生材の利用など環境配慮設計を通してライフサイクル全体で資源循環に取り組む。

- 化学物質管理
  - 環境汚染の可能性がある化学物質の安全な管理を行っている。
  - 製品についてはREACH規制、各国・地域の法令で禁止された化学物質を当該国・地域において含有

- していない。
- 製造工程においても禁止された化学物質は使用せず、各国・地域の法令で指定された化学物質に関しては、法令に基づき排出量の把握・行政への報告を行っている。

- 水害リスクの減災対策
  - 気候変動を踏まえた洪水による浸水リスク評価の結果に応じて適応策を実施し、洪水発生時の被害を最小限に抑える。

### (4) 安全・品質

- お客様ニーズに応える製品・サービスの提供
  - 製品・サービスの納期を確実に守り、長期に安定して供給できる体制を構築する。

- 製品・サービスに関する適切な情報の提供
  - 製品・サービスに関する適切な情報をお客様に提供している。

- 製品・サービスの安全確保
  - 各国・地域ごとに定められた安全法規等を満たした製品・サービスを生産・提供している。

- 製品・サービスの品質確保
  - 品質を確保する全社的な仕組みを構築・運用している。

### (5) 情報開示

- ステークホルダーへの情報の開示
  - 事業活動の内容・財務状況・業績・環境保全などの情報をステークホルダーに対し、適宜・適切に開示するとともに、オープンで公正なコミュニケーションを通じてステークホルダーとの相互理解、信頼関係の維持・発展に努めている。

### (6) リスクマネジメント

- リスク管理の仕組み構築・運用
  - 企業の事業活動に関するリスクを分析し、全社的な管理の仕組みを構築、運用している。
  - コンピューターネットワーク上の脅威に対する防御策を講じて、第三者に被害が生じないように管理する。

- 事業継続計画の策定
  - 災害・事故等に対応した早期復旧のための事業継続計画(BCP:Business Continuity Plan)を策定している。

### (7) 社会貢献

- 地域(コミュニティ)への貢献
  - 豊かな地域社会とその発展に向け、それぞれの地域が抱える社会的課題に目を向け、地域社会と協力しながらその解決につながる社会貢献活動を行っている。

### (8) 皆様のサプライヤー様への展開

- 皆様のサプライヤー様に対しても、上記の趣旨を踏まえた各社のサステナビリティ方針・ガイドラインを展開し、啓発活動を通じ皆様のサプライヤー

## | 中外調達方針

中外は、お客様にご満足いただける製品・サービスを提供するため、次の3つの基本方針に基づき、調達活動を展開しています。

### 1. オープンドアポリシーに基づく公正な競争

中外との取引を希望されるすべてのサプライヤー様に対して、国籍、企業規模、取引実績の有無を問わず、オープンで公平・公正な参入の機会を提供しています。サプライヤー様の決定にあたっては、品質・価格・納期・技術・環境などの対応力に加え、継続的な改善に取り組む経営姿勢、および社会的責任に対する取り組み、など総合的に判断しています。

### 2. グリーン調達の推進

中外は、環境に配慮した製品の開発、設計、生産、および販売を推進しています。

## 社会貢献に向けた取り組み

国際社会の共通目標である「持続可能な社会の実現」に向けて、当社は引き続き事業活動を通じて取り組み、環境問題や社会が抱える様々な課題の解決に貢献してまいります。そして、ステークホルダーの皆様からの期待を真摯に受け止め、この活動を継続的に行うことで当社の企業価値向上と持続的な発展を続けてまいります。

### 安心安全 災害支援活動



2025年5月  
みよし市防災対策事業(トイレトレーラー事業)へ、企業版ふるさと納税を活用して支援

### 環境 環境保護活動



2025年10月  
宮城県大和町七ツ森湖周辺再整備事業へ、企業版ふるさと納税を活用して支援

- 様におけるサステナビリティへの取り組みの浸透・普及に努めている。
- 浸透・普及にあたっては、サプライチェーンの全体を意識して、これを行い、また、必要に応じたフォロー・是正対応を行う。

環境に配慮されたサプライヤー様から、環境負荷の少ないものを購入します。

### 3. 相互信頼に基づく共存共栄

中外は、取引を通じて共存共栄を図って行きたいと考えています。相互信頼関係を築くため、サプライヤー様と密接なコミュニケーションを図るよう推進しています。

## 健康経営の取り組み

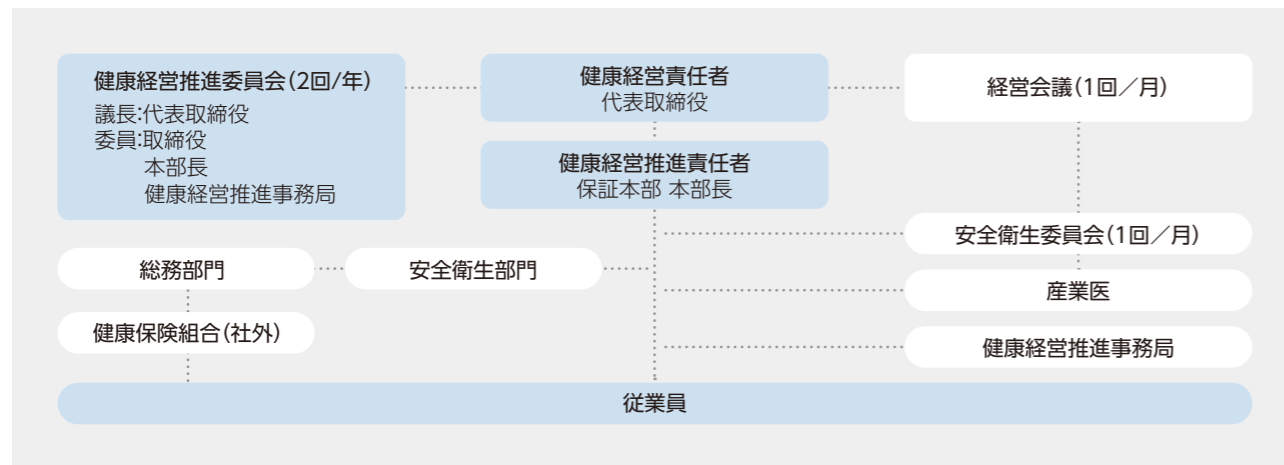
### 健康宣言

私たち中外は、取り巻く様々な環境変化に対応しながら、社員とその家族の幸福の実現に努めます。いきいきと働ける職場づくりには、社員一人一人の心身の健康が、最も重要と考えます。

「明るく、元気に、自らの健康を大切にす文化を育みます」  
健康経営を推進してまいります。

2024年8月 株式会社中外  
代表取締役社長 三輪 義勝

### 健康経営体制



### 健康経営認定

当社は、経済産業省と日本経営会議が共同で実施する「健康経営優良法人」2025（大規模法人部門）に認定されました。今後も健康経営を推進してまいります。



### 社内スポーツイベント

健康経営の取り組みの一環として、スポーツイベントを通じた社内交流・懇親をはかっています。



2025年10月25日  
みよし市ソフトボール大会



2025年11月30日  
大府リレーマラソン大会

## Ecovadis サステナビリティ評価

Ecovadisとは、フランスにあるサステナビリティの国際的な評価機関です。「環境」「労働と人権」「倫理」「持続可能な資材調達」の4分野における企業の方針・施策・実績について評価項目があり、当社は2025年に、コミットメント・バッジを取得しました。



### 品質に対する取り組み

当社の事業活動は、営業部門と製造部門からなり、顧客の更なる満足度向上を目指し、受注・設計開発・製造・納入引渡しなどの一連の活動プロセスを通して、組織を含む最適なシステムに構築し、それを全社員一丸となってかつスピーディに運営することにあります。そのため当社は、戦略上の決定で品質マネジメントシステムを導入し、品質方針を定め継続的改善を行っております。

### 品質方針

当社は、常にお客様に満足いただける製品・サービスを提供するため、品質の方針を定めて事業活動に取り組みます。  
・品質の改善に自ら機会を創り出し、機会ですらを変えていきます。

### 品質行動指針

当社は、常にお客様に満足いただける製品・サービスを提供するため、品質の方針を定めて事業活動に取り組みます。

- ◆ 1 お客様のニーズに応えるため、お客様とのコミュニケーションを大切にし、信頼される製品・サービスを提供します。
- ◆ 2 よりよい品質を確保するため、品質マネジメントシステムを構築し、有効性の継続的改善に努めます。
- ◆ 3 品質目標を設定し、実態把握と評価を通じて全員でその実現を目指します。
- ◆ 4 常に先進的な製品・サービスを届けるために、研究開発に邁進し、最新技術を追求し続けます。
- ◆ 5 従業員一人ひとりが品質方針を理解し、常に意識改革と自己研鑽に努めます。

### ISO9001 認証

2013年に三好工場と福岡工場  
でISO9001を取得。2018年には  
全社に認証登録範囲を拡大し  
ています。



# ガバナンス

## Governance

### 人権に対する取り組み

#### 中外人権方針

中外は、「お客様第一」という経営理念に基づき、お客様の様々なニーズに応える安全・高品質な製品・サービスを開発・提供してきました。当社の事業活動を通じて影響を受けるすべての人々の人権尊重の重要性を認識し、ここに「中外人権方針」(以下、本方針)を定めます。本方針のもと、各国・地域での事業活動を通じて、社会の持続可能な発展に貢献していきます。なお、本方針は、当社の人権にかかる方針・規程類の最上位に位置付けられます。

#### 1. 人権の尊重に対するコミットメント

当社は、国連「ビジネスと人権に関する指導原則」を支持し、国際人権章典、国際労働機関(ILO)の中核的労働基準、OECD多国籍企業行動指針などの国際基準を遵守します。なお、当社は事業活動を行う各国・地域の国内法及び規則を遵守します。当該国・地域の法令が国際的に認められた人権と矛盾が生じた場合は、国際的に認められた人権を尊重する方法を追求します。

#### 2. 適用範囲

本方針は、当社のすべての役員および従業員に適用されます。また、取引先をはじめとするすべてのビジネスパートナーにおかれましても本方針の理解、支持していただくことを期待します。

#### 3. 人権デュー・ディリジェンスの実施

当社は、事業活動のすべての段階で、人権に対する負の影響を特定、評価、防止、軽減するための人権デュー・ディリジェンスを継続的に実施します。

#### 4. 是正と救済

当社は、事業活動によって人権に対する負の影響を引き起こした、または間接的な影響が明らかになった

場合、適切かつ公正な手段で是正に取り組み、適切な救済を可能とする救済メカニズムを整備します。

#### 5. ステークホルダーとの対話・協議

当社は、人権尊重の取り組みの推進に向けて、有識者に相談し、関連するステークホルダーとの継続的な対話や協議を行います。

#### 6. 教育と啓発活動

当社は、本方針の理解促進および実践に向けて適切な教育・啓発活動を行います。

#### 7. 情報開示

当社は、人権尊重の取り組みについて、ホームページ等を通じて定期的に開示します。

以上、本方針は、株式会社中外の取締役会において、2025年8月21日に承認されています。

2025年8月21日  
株式会社中外  
代表取締役社長 三輪 義勝

### コンプライアンスの取り組み

当社は、コンプライアンスの取り組みとして「CSR方針」、「内部通報者保護規程」を定め、コンプライアンス重視の経営体制を構築・運用しています。コンプライアンス体制の確立には、定期的かつ全社的なコンプライアンス教育が不可欠であると考えています。そのため当社は、「コンプライアンスハンドブック」を用いて、各部署での定期・継続的なコンプライアンス教育を推進しています。



外部講師による各種研修を実施。各参加者より、理解が深まり参考になったと好評でした。

ハラスメント研修は、管理職を対象に刈谷支店、三好工場、およびオンラインにて開催。女性健康課題研修は、管理職および女性従業員を対象に、刈谷支店、三好工場、オンラインおよび外部研修会場にて開催しました。

#### ● ハラスメント研修



#### ● 女性健康課題研修



## 情報セキュリティ

「会社情報」「得意先さま・お客さま情報」を情報漏えいやサイバー攻撃などの脅威から守るため、セキュリティ強化を推進しています。インシデント(事件・事故)の発生は避けられないことを前提に、管理体制の構築、運用改善に取り組んでいます。

### 情報セキュリティCIA図



### プライバシーポリシー

1. 個人情報保護方針
2. 個人情報の取り扱いについて
3. 個人情報のグループ間共同利用について
4. 国外への個人情報の移転
5. 個人情報の第三者への開示・提供
6. クッキー(Cookie)の取り扱いについて
7. 当サイトの利用ツールについて
8. 個人情報に関するお問い合わせについて

### 情報セキュリティポリシー

株式会社中外(以下、当社という)は、お客様からお預かりしたものを含む当社の情報資産を事故・災害・犯罪などの脅威から守り、お客様ならびに社会の信頼に応えるべく、以下の方針に基づき全社で情報セキュリティに取り組めます。

#### 1. 経営者の責任

当社は、経営者主導で組織的かつ継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。

#### 2. 社内体制の整備

当社は、情報セキュリティの維持および改善のために組織を設置し、情報セキュリティ対策を社内の正式な規則として定めます。

#### 3. 従業員の取組み

当社の従業員は、情報セキュリティのために必要とされる知識、技術を習得し、情報セキュリティへの取り組みを確かなものにします。

#### 4. 法令および契約上の要求事項の遵守

当社は、情報セキュリティに関わる法令、規制、規範、契約上の義務を遵守するとともに、お客様の期待に応えます。

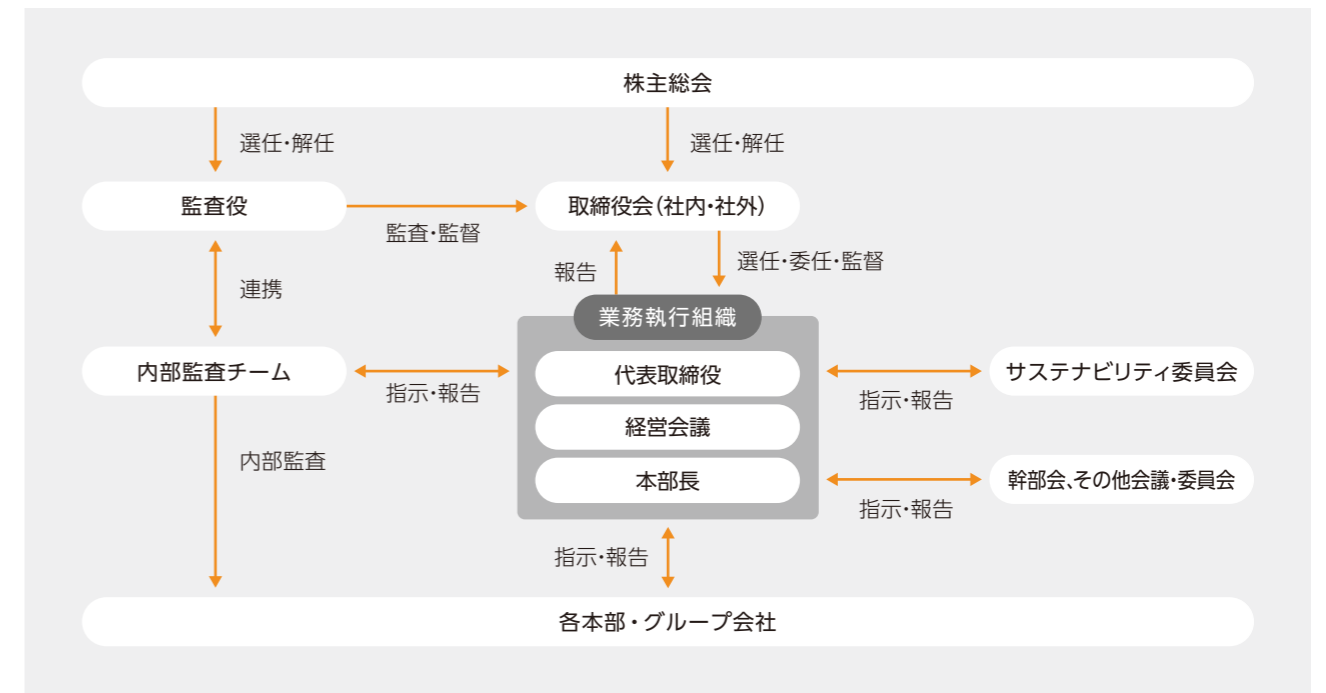
#### 5. 違反および事故への対応

当社は、情報セキュリティに関わる法令違反、契約違反および事故が発生した場合には適切に対処し、再発防止に努めます。

制定日:2020年4月1日  
株式会社中外  
代表取締役社長 三輪 義勝

## コーポレートガバナンス体制

### 中外 体制図



### コーポレートガバナンスに関する各機関の概要

<p><b>取締役会</b></p> <p>7回/年開催</p> <p>取締役・社外取締役・監査役が出席</p>	<p><b>経営会議</b></p> <p>1回/月開催</p> <p>取締役・社外取締役・監査役・本部長が出席</p>
<p><b>サステナビリティ委員会</b></p> <p>2回/年開催</p> <p>取締役及び本部長が出席</p>	<p><b>幹部会</b></p> <p>3回/年開催</p> <p>取締役・社外取締役・監査役・本部長・領域長・所属長が出席</p>